

4 ない解決についての研究計画

6A3 小口いより





内閣府や自治体が提示している防災
情報に対する、地域住民の4ないの
解決は可能か？

4ないとは？

→たどり着かない・理解できない・判断できない・行動できない

2011年東日本大震災

釜石の出来事

大川小学校

平成29年九州北部豪雨

朝倉市の事例

静岡県
下田市
避難所運営訓練

根拠 1

事例を分析

参考

https://www.bosai.go.jp/info/event/2012/g0vmc00000003ez1-att/130225_05.pdf



いかのおすし

おかしも

国民みんなが知っている標語
と
知らない、馴染みのない標語
を比較

4ない解決につながる標語
どのように広めるのか

根拠 2

現在の教育を分析



根拠**A**が成立するために必要なデータ

- 事例に関する詳細を知る
 - 書籍「人が死なない防災」
「夢見る防災教育」
 - 記事「読売新聞 震災9年」
 - ネット記事
「岩手津波アーカイブ」

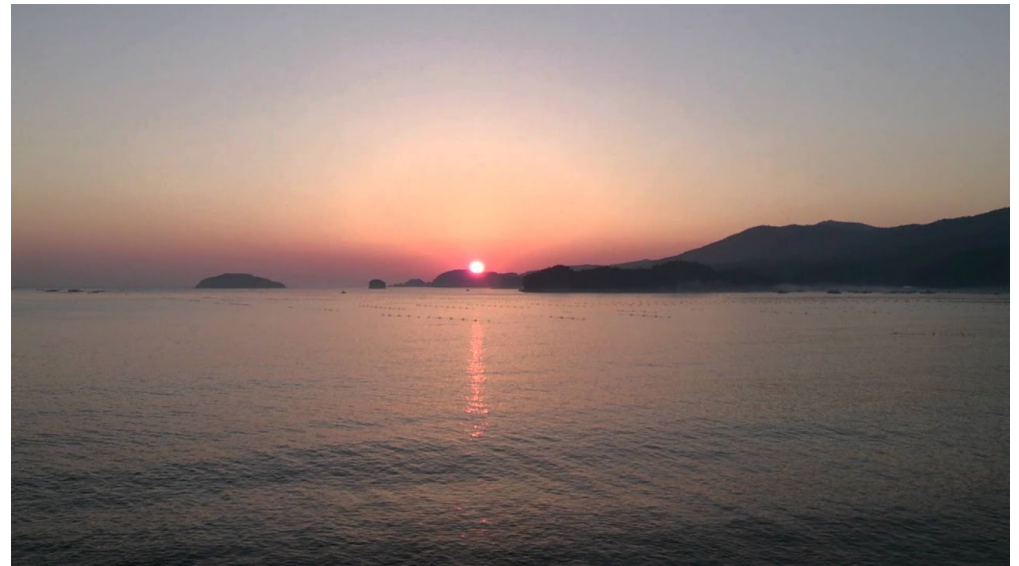
<http://iwate-archive.pref.iwate.jp/tokusen/kodomo/>

サイト「内閣府
活動事例集 自主防災組織」



根拠**B**が成立するために必要なデータ

- 現在の防災教育について知る
 - 論文を読む
 - 「防災教育・いかのおすし・避難訓練」
 - テレビ番組
 - 「教育番組」
 - 「YouTube」



地域特性を考慮した防災活動の研究



- ・ 自然に近いからこそその災害
- ・ 地域ごとに伝わる災害伝承

研究のポイント

根拠Aのデータ分析

根拠Bのデータ分析

データAとデータBで得た情報を集め、
結論を出す

今後の計画



mikio.oki



ご清聴、
ありがとうございました

